

K9 ゲーム推進プロジェクト主催
K9ゲーム®ルールと解説
～ 2014.11.8 秋のPR カップ～

K9 ゲーム推進プロジェクトの K9 ゲーム® イベントなどでは、初めての方にも楽しんでご参加いただけるよう、公式ルールを一部、緩和してあるところがございます。

ジュニア

トイ・レトリバー

ハンドラーが投げたおもちゃをイヌに取ってこさせ、ポイントの多さを競うゲームです。イヌがおもちゃをくわえた位置によってポイントが異なります。制限時間内により多くの点数が獲得できるようにがんばりましょう!(今回は制限時間30秒で行います)

ゲームの内容

- ① ハンドラーとイヌはハンドラーBOX内に待機します。
- ② スタートの合図で、ハンドラーは回収エリア内におもちゃを投げます。おもちゃは、一度、地面に落下させてください。
- ③ イヌにおもちゃを取りに行かせ、ハンドラーの元まで持ってこさせます。そのおもちゃをハンドラーが手に持った時点で点数が入ります。点数はおもちゃをくわえた位置で異なります。
- ④ 制限時間内であれば、何度投げてもOK!
- ⑤ 制限時間内を経過した時点でゲームは終了となり、ポイントを計算します。合計ポイントの多さを競います。

- ・ ロングリードの着用OK
- ・ 一度でも地面についたおもちゃを持ってこさせてください。
- ・ 使用するおもちゃは、ハンドラーご自身で用意してください。フリスビーのようなものは禁止。
- ・ 投げたおもちゃをどうしても持ってこない場合、制限時間内であれば、1度だけ拾いに行ってもOK!ただし、必ずスタートラインに戻ってから投げてください。

プーからのアドバイス

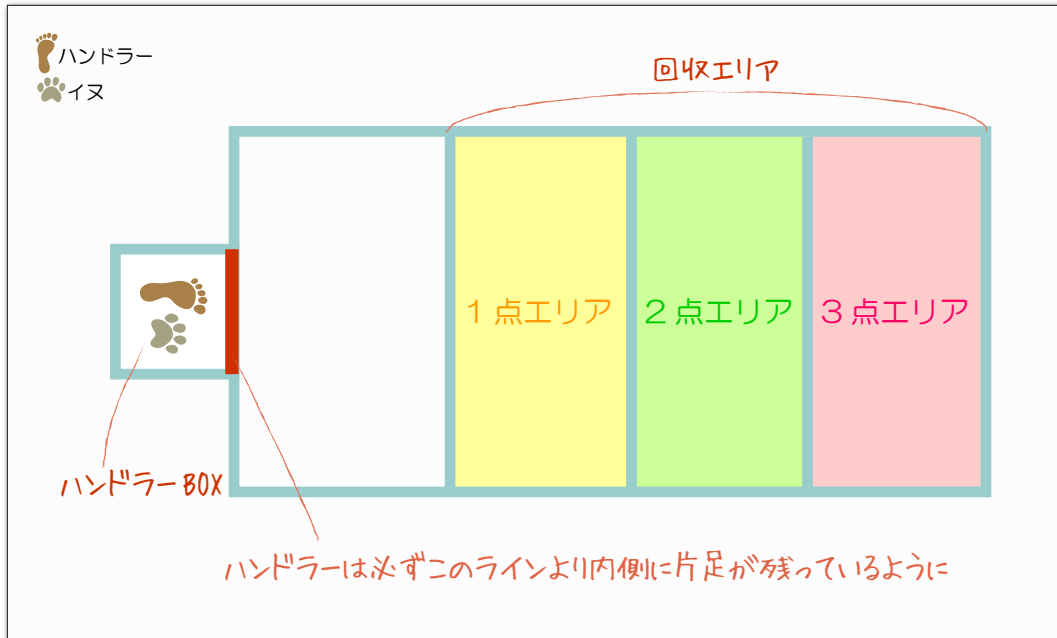
これを教えよう

- ・ 指示したものをくわえて飼い主の元に持ってくる「持ってこい」を教えよう!
- ・ くわえているものを離す「オフ」を教えよう!
- ・ どんな状況でも指示に従えるように練習しよう



こんな時に役立つよ!

- ・ どんな状況 (知らない場所や人がたくさんいる、様々な匂いがするなど) でも、飼い主の言葉を聞き分け、その指示に従えるようになります。
- ・ 飼い主が指示したものをくわえて持ってこれるようになります。
- ・ 飼い主が望まないものをくわえてしまった時にも指示を出して放させることで、安全に回収することができます。



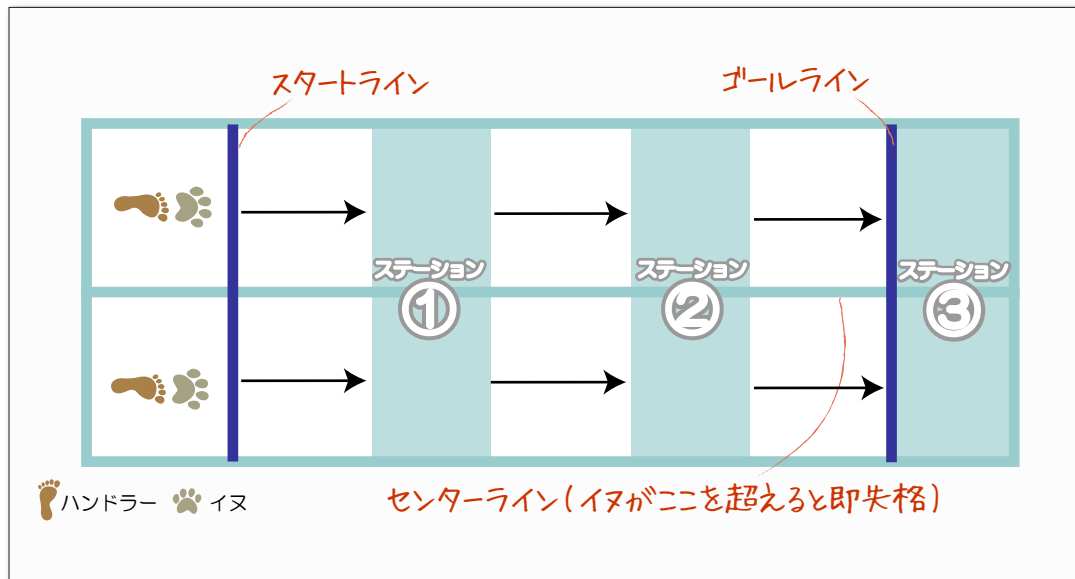


公式ルールของจ้อ-พัปปรีเลย์を優しくしたものです。これは、3つのステーションにそれぞれ課題があり、それを順番にクリアさせ、早くゴールすることを競うゲームです。

ゲームの内容

- ① ハンドラーは自分のイヌを連れて、スタートラインでスタンバイします。
- ② スタートの合図で、第1ステーションに行き、1つ目の課題をイヌに指示します。
ジャッジの「OK」の合図がでたら、次のステーションに行き、2つ目の課題を指示します。
- ③ 同様に2つ目→3つ目の課題を終え、ジャッジの「OK」が出たところで終了。
早いペアの勝ち!

- 各ステーションの課題は大会直前の「ご案内メール」内で発表します。
必ずご確認ください。
- イヌがセンターラインを越えて、隣のチームのレーンに入ってしまったら失格。
- イヌがその指示を知らない場合はその場で教えてもよいです。
- ジャッジの「OK」の合図前に次の課題を始めた場合、クリアしていない課題からやり直しになります。
- すべてリードつきで行います。
- 制限時間1分30秒を超えてしまうと失格になります。



ムックからのアドバイス

🐾 これを教えよう 🐾

- 【色々なトリック】
- 【どんな状況でも指示に従える】



🐾 こんな時に役立つよ! 🐾

- どんな状況でも、誘惑に負けず飼い主の言葉を聞き分け、その指示に従えるようになります。
- 色々なトリックを教えることで、飼い主と犬とのコミュニケーションをはかります。
- たくさんの言葉を聞き分けることができるようになり、飼い主に指示されることを楽しめる犬になります。